

英彦山を歩く

「たがわ発見モデルコース⑦」

添田町

所要時間 / 1泊2日

歴史と自然が息づく。聖なる山、癒しの里。

古代から神の山として信仰されてきた霊峰、英彦山。江戸時代には西日本随一の山岳信仰の場として九州一円はもとより中国地方から多くの参詣者が集まったといわれます。かつて山伏たちが修行した窟や守護神を祀った神社などの史跡や遺構が点在するほか、銅鳥居から山腹の奉幣殿まで、17世紀建設当時の姿を残す大参道が貫き、修験の山としての歴史を伝えています。一方、自然も豊かで、植物は800種、動物では野鳥だけでも100種を数え、山頂付近では貴重な高山植物も見られます。

そんな英彦山の魅力を深く味わうには1日じゃとても足りない。せめて1泊して、その片鱗に触れたいものです。

1日目 参道に沿ってぶらり散策

英彦山の中心的な建物、奉幣殿まではスロープカーを使って上れますが、せっかくなら初日は参道を歩きたいもの。というのも、途中、見どころがたくさんあるから。清々しい空気の中、寄り道しながらの散策は思い出深いものになるはず。

ここにはゆるやかな時間が流れています。

着いた! 振り返ると参道が一直線になって見えるよ。

1 銅鳥居 (国指定重要文化財)

寛永14年(1637)、肥前佐賀藩初代藩主・鍋島勝茂公が寄進した珍しい青銅製の鳥居で、国指定重要文化財。高さが7m、柱のまわりが3mもあり、存在感にあふれます。「英彦山」と書かれた額束は享保19年(1734)、豊元法王から下賜されたもの。

2 参道

1684年頃、豊前小倉藩第二代藩主・小笠原忠雄(ただたか)公が現在の奉幣殿へ至る参道を整備。同時に道両側に坊や50軒ほどの商店を集めたといわれます。道幅は広い所で12mもある堂々としたもの。ところどころに残る坊建物が当時を偲ばせます。

スロープカーができたので、お年寄りの方もお気軽にどうぞ。財蔵坊でのんびり過ごすのもいいですよ。

添田町観光ガイドボランティアのみさん

ボランティアガイドさんに頼もう!

英彦山の開山は6世紀。だから、史跡や遺構も多く、また信仰の山であることから自然も豊かに残っています。境内や参道、文学碑などはもちろん、山内もご案内しますので、ぜひ私たちを気軽にご利用ください。

ボランティアガイドお問い合わせ / 添田町役場事業課商工観光係 ☎0947-82-1236 日時、コース、所要時間など、ご相談に応じます。ガイド費用は無料です。

2日目 山に分け入り 本格トレッキング

2日目はスロープカーで一気に奉幣殿へアプローチ。そこから中岳を目指して本格トレッキングを楽しみます。コースは北岳コース、南岳コース、中岳コースの3つ。そのうち、奉幣殿からまっすぐ中岳へ向かう中岳コースは比較的登りやすいようです。



ココからスタート JR彦山駅

●しゃくなげ荘 国内でも珍しい、ラドン温泉とナトリウム炭酸水素泉の混合温泉。散策に疲れた体をほぐし、心づくしの山里料理を堪能してリフレッシュしましょう。1泊2食付き 2名以上の利用で1名様の料金 / 6,765円〜 お問い合わせ / ☎0947-85-0123

●ひごさんホテル和(なごみ) 高台に立ち、田川、飯塚方面が一望できる素晴らしい眺めが自慢。その眺めは露天風呂からも楽しめます。四季折々の料理も定評。1室2名様の利用で1名様の料金 / 5775円〜 (食事代別途) お問い合わせ / ☎0947-85-0121



英彦山神宮奉幣殿 (国指定重要文化財)

修験道が盛んだった頃に大講堂と呼ばれていた建物で、豊前小倉藩初代藩主・細川忠興公が元和2年(1616)に再建・寄進した。英彦山修験道の中心的建物。朱塗りの建物が目にも鮮やかに映ります。

英彦山修験道館

修験道に関する資料や遺跡から発掘された重要文化財を含む貴重な文化財を展示・紹介。1000年以上にわたる英彦山の歴史が学べます。■英彦山修験道館 開館時間 / 10時~17時 (入館は16時30分まで) ※月曜日休館 (入館料 / 210円) お問い合わせ / ☎0947-85-0378

杉田久女句碑

昭和の女流俳人、杉田久女は英彦山にたびたび逗留し、たくさんの句を作りました。この句は昭和5年、大阪毎日・東京日日新聞社主催の日本新名勝俳句で最優秀句20句に選ばれた久女の出世作といわれています。

旧亀石坊庭園 (国指定名勝)

禅僧であり、数々の名庭園を造ったことで知られる雪舟が、英彦山滞在中の文明7年(1475)に造ったといわれる庭。純粋に鑑賞だけを楽しむ池泉鑑賞式庭園であり、見事な小宇宙が広がっています。



【北岳コース】

高住神社から北岳に向かうコース。急峻な山道が続く、鎖場などの難所もありますが、初心者でも楽しめます。奇岩や怪石が作る独特の景観やブナの原生林といったダイナミックな自然が楽しめます。

高住神社

豊前豊後の開拓の神で農耕と牛馬の安全の守護神を祀ります。1500年以上の歴史を有し、岩の祠を利用した社殿の姿は迫力があります。

逆鉾岩

火山の噴火によって形成された英彦山には噴火時や火山岩の浸食によってできた奇岩が数多くあります。岩肌が浸食されてできた逆鉾岩もそのひとつ。

望雲台

かつて修験者の修業の場としていたという高さ150mの岩壁。急峻な鎖場を登り詰めると絶壁の展望所が現れ、遠く周防灘や北九州の平尾台などが望めます。

【南岳コース】

南岳に登るコースは緩やかな山道が多いのですが、健脚向けのロングコースです。途中、修験者が修業した窟や行場といった遺構も点在。梵字岩、磨崖仏、鬼杉、材木岩など、見どころがたくさんあります。

梵字岩

高さ30mの巨岩に13世紀に彫られた「阿弥陀」「釈迦」「大日」の三仏を表す梵字を見ることが出来ます。

上宮

標高1188mの中岳山頂に鎮座。現在の社殿は天保13年(1842)から弘化2年(1845)にかけて肥前佐賀藩主・鍋島齊正公が再建。



四季さいさい

紅色が印象的なゲンカイツツジや、コブシによく似た白い花をつけるタムシバが開花。英彦山三銘木花であるヒコサンヒメシャラ、オオヤマレンゲ、ベニドウダンに注目。紅葉が見事。10月上旬、山頂部のブナから始まり、順に山麓が赤や黄色で染めあげられていきます。

ご当地の美味・逸品

「バナナ羊羹」 バナナの風味がする羊羹。牛乳とベストマッチ!手づくりならではの味。彦山ようかん(秀島商店) ☎0947-82-0019

「がらがら」 この土鈴は古い歴史を持ち、英彦山参りを無事済ませた後、英彦山からがらがらと特産の飯杓子をお土産として隣近所に配るのが安らわしい。英彦山からがら鈴類窓元 ☎0947-85-0169 ※スロープカー花駅売店で入手できます。

オブションルート

もっと山登りやトレッキングを楽しみたい方にはこちらのコースも。

福智町 福智山トレッキング

北九州の皿倉山から香春岳へと続く福智山系で、最高峰を誇る福智山。英彦山六峰の一つに数えられ、標高901mの稜線の美しい山です。北九州国定公園に含まれ、山麓には白糸の滝や大塔の滝等の銘瀑や、希少な植物も多く生息しているので、自然を満喫しながらゆっくりと登山を楽しめます。山頂の国見岳岩からの展望は遮るものがなく、英彦山をはじめとする福岡県内の山々や北九州の街や玄界灘が一望できるほど。また古くは、英彦山修験道行場の一つで、最盛期には僧坊も12を数えたほど修験の行が盛んであったといわれます。今でも山頂の南面には小笠原藩が祀った「福智神社」、西面には筑前の黒田藩が祀った「福智社」があります。 ※福智山の植物を採取することは禁じられています。

